

組織全体での成長とフォローアップ

SGL Coach 組織は、組織のどこにフォローアップが必要かを、経営陣と人事部門が把握できるように支援します。また、従業員とリーダーがそれに取り組むための支援を提供します。個人のコーチング、チームの成長、共有の全体像に、相互作用、グループ成長、リーダーシップのための言葉を組み合わせます。

組織が達成すべきことに、成長を結びつける

- **従業員の状況をよりよく理解して変革を進めます。**何が不明確なのか、どこで負担が増しているのか、どのような支援が必要なのかを調べます。
- **取り組みに優先順位をつけます。**十分な参加がある部門の集計値を確認します。その数値を使って、どこで対話や能力の開発、責任の明確化が必要かを判断します。
- **合意したことをフォローアップします。**得られた気づきを具体的な取り組みと状況の再評価につなげます。
- **組織全体で共通の言葉を築きます。**人事部門に、成長に向けた取り組みの基盤を提供します。その基盤となる概念を使って、従業員はチーム、専門分野、階層を越えてニーズや期待を明確にできます。

組織には、**個人とチーム**のすべての内容も含まれます。すべての従業員が、**15の対話テーマ**を含むチームのコンテンツを利用できます。動画と音声で学ぶことも、ハンドブックを読んで学ぶこともでき、一人ひとりが自分に合った方法で学べます。組織では、部門とリーダーを含む組織構造、一元管理、チームを横断した全体像が加わります。レポートには、本人が共有すると決めたマッピングの結果を使います。

フォローアップにつながるアンケート

アンケートでは、合併、組織再編、AIの導入など、具体的な変革について質問できます。理解、負担、対処できている感覚、リーダーからの支援などを扱う短いSGLの評価尺度を、最大3つ選びます。

参加者はアプリで回答します。十分な回答が集まると、参加者とリーダーが同じ集計値を確認できます。リーダーは、組織として何をするかを伝えます。その後、再度アンケートを行うことで、状況がどう変化したかを確認できます。一人ひとりが、自分の回答をJP2とのプライベートな対話に持ち込むかどうかを選べます。

オプションで追加できるリーダー

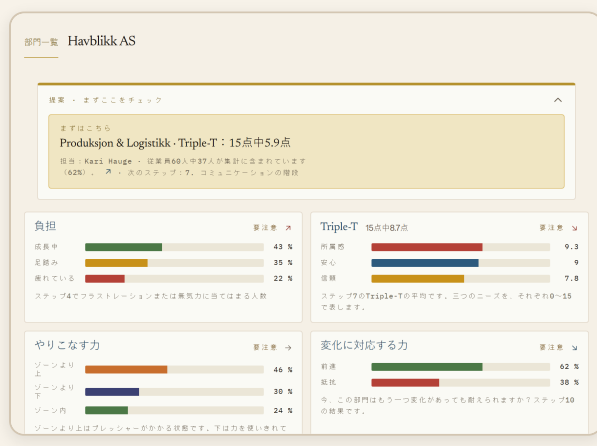
リーダーのシートでは、リーダー専用のJP2との対話とリーダーの歩みを利用できます。コーチは、リーダーが部門の状況を調べ、確認できる集計値を解釈し、フォローアップを伴う具体的な行動を1つ選ぶのを手助けします。組織にはアンケートが含まれます。追加オプションのリーダーを利用すると、結果に取り組む際にもコーチの支援を受けられます。

新たな課題への支援

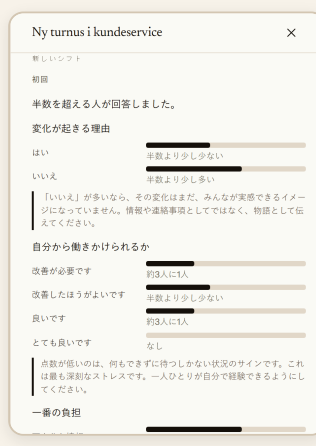
新たな課題に対応する支援を継続的に追加しています。最初の課題は「JP2と一からチームをつくる」です。リーダーには専用のページが用意されます。そこでJP2が、一つひとつの行動を通じてチームづくりを支援します。この課題に取り組むには、リーダーのシートが必要です。

前提となる信頼

組織のレポートには、プライベートなコーチングの対話を使いません。雇用主は、個人のアンケート回答も見ることができません。少人数のグループや、個人を特定できる可能性がある結果は表示しません。



部門
十分な回答が集まった部門の集計値を確認します。



アンケート
結果を読み、フォローアップします。



チームづくり
JP2が、一つひとつの行動を通じてリーダーのチームづくりを支援します。

組織は1ユーザーあたり月額€17です。リーダーは1シートあたり月額€34です。リーダーの料金は、そのリーダーの利用料金の総額です。ニーズを確認するための打ち合わせは、sglcoach.appから申し込んでください。

